

能
日
12/5

世界女子
ハンド
2019 熊本

互いに学び 成長しよう

出場国アンゴラ大使・澤田氏
母校の玉名高で講演



母校の玉名高・同高付属中で講演する澤田洋典・駐アンゴラ大使
〓 玉名市

「外交に関心持って」

県内で開催中の女子ハンドボール世界選手権の出場国アンゴラに駐在する澤田洋典大使(63)〓玉名市出身〓が4日、母校の玉名高・同高付属中で講演。約千人の生徒に「外交に関心を持って」と呼び掛けた。

澤田大使は玉名高、東京外国語大を卒業後、1980年に外務省入省。ブラジル大使館勤務などを経て2016年から駐アンゴラ大使。2020年東京五輪や中止となった世界選手権のアンゴラ玉名台宿で、両者の橋渡し役を務めた。講演では、ポルトガル語圏に属

県内で開催中の女子ハンドボール世界選手権の出場国アンゴラに紹介。アンゴラが内戦の後遺症や石油資源への過度な依存といった問題を抱える中で、経済の立て直しを進めているとし、「交流が乏しかった日本との関係強化を望んでいる」と述べた。

相手国との交渉や情報収集、広報文化活動、邦人援護といった在外公館の幅広い役割も解説。「外交官は語学力が極めて重要」「外国語の勉強は目標を持ち、海外の動きやニュースにも目を向けてほしい」とアドバイスした。

(蔵原博康)

伝授

ンカ」
ん(47)が2
も開発に関
」を子ども
クラブなど
ーシアム」
を投げ合
。ワッキ
遊びをヒ
に全身運動
という。
人が参加。
ヤッチする
ら大きな欲
6年の橋本
と難しい技
長濱星悟)



下傘国。があ
いう。社会人
宿泊し
一カレ
20人。4
リーグの
リスと対
で敗れた
た。
将(15)は
でびつく
に、南太
試合前に
クライ
ワイア監
つ日本の
買重な経
呈角に戦
しい」と
正一郎)

八代
墓
『特
合出
は、墓
を見積